

【 支援センター・出前講座、活動時間 ⇒ 午前10時～12時 ・ 育児相談 ⇒ 午前10時～午後3時 】

月	火	水	木	金	土
<p>※ オープンスペース(0、1、2歳)、絵本とバイオリンでホッ!、クリスマスグッズ作りに参加ご希望の方のみ予約が必要です。(出前講座、園庭開放は予約はいりません。)</p> <p>★ 予約は電話、又はメールをお願いします。 メール: tan-popo@fuchu-hikari.jp 電話: 082-282-9393</p> <p>★ 幼稚園児と一緒に参加はご遠慮ください。</p>				<p>1=出前講座 ≪広場ひかりっ子≫ 会場:東地区センター (0～3歳児)</p>	<p>2 </p>
<p>4 ≪オープンスペース≫ 会場=支援センター (1歳児) ※臨床心理士 片木先生来所</p>	<p>5 たんぽぽクラブ (登録者) ≪終わりの会≫</p>	<p>6=出前講座 ≪広場ひかりっこ≫ 会場=府中公民館 (0～3歳児)</p>	<p>7 園庭開放 ※雨天の場合 支援センターを開放 (1歳児まで)</p>	<p>8 ≪赤ちゃん広場≫ 会場=支援センター (0歳児)</p>	<p>9 </p>
<p>11 ≪絵本と バイオリンでホッ!≫ 会場=支援センター (0～3歳児)</p>	<p>12 ≪クリスマス グッズ作り≫ 会場=支援センター (0～1歳児) ※先着10組</p>	<p>13 ≪赤ちゃん広場≫ 会場=支援センター (0歳児)</p>	<p>14=出前講座 ≪広場ひかりっこ≫ 会場=総社会館 (0～3歳児)</p>	<p>15=出前講座 ≪広場ひかりっ子≫ 会場=くすのきプラザ (0～3歳児)</p>	<p>16 </p>
<p>18 ≪オープンスペース≫ 会場=支援センター (1歳児)</p>	<p>19 ≪クリスマス グッズ作り≫ 会場=支援センター (2歳児以上) ※先着10組</p>	<p>20=出前講座 ≪広場ひかりっこ≫ 会場=府中公民館 (0～3歳児)</p>	<p>21 ≪オープンスペース≫ 会場=支援センター (2歳児以上)</p>	<p>22 ≪赤ちゃん広場≫ 会場=支援センター (0歳児)</p>	<p>23 </p>

 おしらせ 

<支援センター休み>

12月23日(土)～令和6年1月9日(火)

皆さん体調管理に気をつけて、お元気で過ごしてください!!

- * 年始は1月10日(水)からスタートします!
- : 1月10日(水) = 赤ちゃん広場
- : 1月11日(木) = 園庭開放
- : 1月12日(金) = オープンスペース(1歳児)

 **たんぽぽクラブ(B)が始まります!!** 

対象: 1歳10か月～2歳3ヶ月 親子
 定員: 10組 会費: 2000円(初回に徴収します)
 日時: 1月16日、23日、30日
 2月6日、13日、20日、27日
 3月5日、12日、19日
毎週火曜日 全10回
 ※12月4日(月) 9時30分より受付を開始します。



子育てフェスティバルが終わりました♪

雨の中、たくさんの方々に来ていただきまして、ありがとうございました☆

フェスティバルでは、以前、支援センターにママとして来られていたママ達で結成された『Swing Mamas♪』のコンサートやハイハイレース、手形アート、離乳食体験や園見学もあり、皆さん楽しまれました。おもちゃ病院の方も来られ、お家で使って壊れていたお気に入りのおもちゃも直して頂きました。雨のため、支援センターも開放し、部屋でも楽しく遊びました!!



≪お母さんの声≫

- * 親子コンサート
 - ・演奏も上手だったが、特にボーカルの方の歌声が印象に残った。童謡の時に一緒に見ていた園児さんが歌い出し、自然と我が子も歌い出して楽しそうだった。
- * ハイハイレース
 - ・泣きながらでもゴールができたので良かった。
 - ・動画を見たお父さんが感動して泣いていた。
- * 手形アート
 - ・記念に残るものが作れて良かった。
- * 離乳食体験
 - ・食べさせる姿勢や食べない時の方法など、園でやっていることを知れて良かった。
 - ・作っているご飯にひと工夫したらできるので作ってみようと思った。
- * 園見学
 - ・子どもたちがみんな和気あいあいとしていて、過ごしやすそうな環境だった。



《絵本紹介》



「さんかくサンタ」

作: tupera tupera

出版社: 絵本館

さんかくサンタがまんまるふくろをしょってしかくいおうちの中へ。まんまる寝顔のこどもにしかくいプレゼントを置いてそっと帰ります。

プレゼントはなにかな〜？ みんなはなにをもらったかな？

三角のサンタやツリー、丸い袋や子どもの寝顔、四角い家やプレゼントの箱など、○△□の形がモチーフとなっています。「これは丸い形だね」などかたち探しをしてみるのも面白いですね。

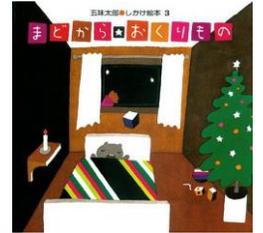


「まどからのおくりもの」

作: 五味 太郎出版社

出版社: 偕成社

きょうはどうやらクリスマス。サンタさんはおくりものを届けに行きます。「だれのお家だろう？」とプレゼントを選びますが…あわてんぼうのサンタさん、どうやら勘違いをしているみたい！



穴開きのしかけ絵本で、ユーモアのある作品です。子ども達もサンタさんと一緒に穴からちょこっと開いた「だれか」を見て話の展開を楽しむことでしょうか。もしかしたらあわてんぼうのサンタさんが贈るプレゼントに、子ども達から次々と「あれれ？」「ちがうよ〜！」といった、色々な言葉が飛び出すかもしれませんね。

👣 お家で裸足生活始めよう！ 👣

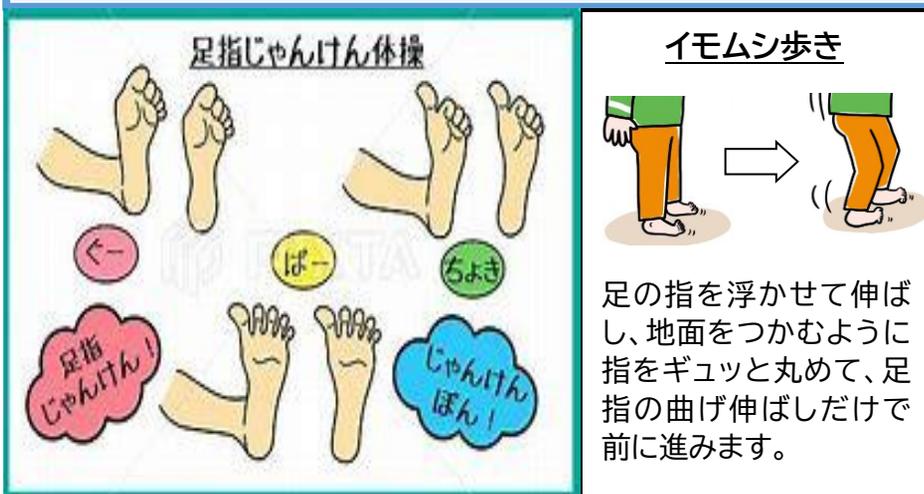
～裸足生活のメリットは3つ～ (まんまーれより抜粋)

手と足は突き出た大脳と
言われています。

①運動能力向上 歩いたり体を動かしたりする際、裸足でいることで平衡感覚をつけたり、足のふんばりがきいたりといったメリットがあります。また裸足で遊ぶことは、土踏まずの形成などといった子どもの足裏の発達にもよいですね。体幹が鍛えられて、子どもたちが転んだりケガをしたりすることも減るといったこともあるそうですよ。

②脳の発達 子どもが幼児期に裸足で過ごすことで、足裏からの感覚神経を刺激され、脳の発達にもかかわってきます。脳神経細胞の発達は、10歳までにおこなわれるといわれています。脳の発達が著しい子ども期の間、できるだけ裸足で過ごすことで、脳育になるメリットもあります。足指を使った遊びとして、お子さんと足指ジャンケンしてみたり、足指でずりずり前に進む「イモムシ歩き」を試してみたり、「ハイハイレース」を楽しんでみるのもどうでしょうか？楽しいおうち時間になりそうですね！

③風邪をひきにくくなる 寒い冬にも裸足で過ごす時間を作ることで、寒さに対しての体の自己調節機能が強化され、風邪をひきにくくさせるといったメリットがあります。裸足になることで、風邪を引きにくくなるなんて、いいなあと思ってしまいますね。もしも靴下を脱ぐのを嫌がるお子さんの場合は、初めは難しいかもしれませんが、少しずつでも裸足の気持ちよさを味わってもらって時間を増やしていただけたらいいと思います。あまりに寒がるようでしたら無理はさせない方がよいです。



みんなで歌おう ♪あわてんぼうのサンタクロース

- あわてんぼうのサンタクロース
クリスマスまえにやってきた いそいでリンリンリン
いそいでリンリンリン ならしておくれよ かねを
リンリンリン リンリンリン リンリンリン
- あわてんぼうのサンタクロース
えんとつのぞいておっこちた あいたたドンドンドン
あいたたドンドンドン まっくろくろけのおかお
ドンドンドン ドンドンドン ドンドンドン



地域子育て支援センターは！

*親子で触れあい遊びを楽しみ、育児不安等の悩みを気軽に相談できる、親子ともリフレッシュできる、乳幼児親子参加型の「つどいの広場」です。友達をたくさん作り、子育ての楽しさ、苦しさを共有し、お互いに育ちあう喜びを実感しましょう。

【育児相談】※ 12月4日(月)

臨床心理士の片木先生が来られます。

* 月曜日から金曜日 10時～15時まで、支援センタースタッフが、電話相談、面談相談を行っています。相談内容の秘密は堅く守られています。費用は無料です。オープンスペースでもお気軽にお声をかけて下さい。



府中ひかり保育園地域子育て支援センター

<TEL:082-282-9393 ・ FAX:082-282-9394>

